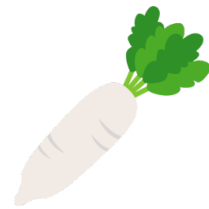


だいこん



発行日：令和6年8月7日

1. 卸売価格の動向

○84円/kg（8月3日）

➢ 平年比：80%

○8月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○195円/kg（7月全国平均）

➢ 前月比：91%、平年比：112%

➢ 東京：209円（1本）

➢ 大阪：196円（1本）

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：4/20（前月5/20）

➢ 大阪：4/10（前月2/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○225g/人（6月全国平均）

➢ 前月比：110%

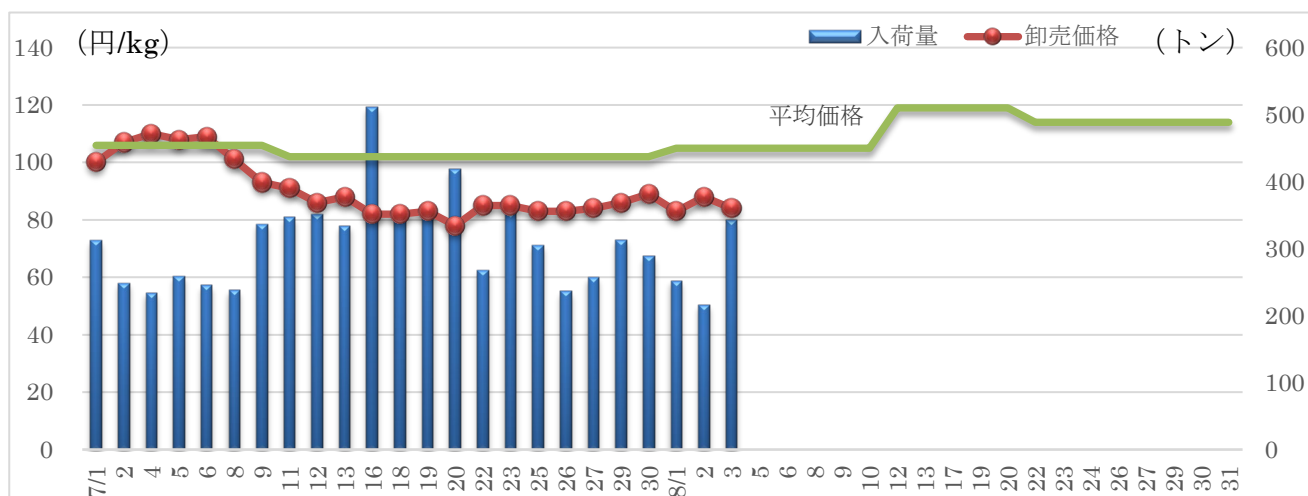
➢ 前年同月比：108%

○3,565g/人（2023年年間）

➢ 前年比：98%

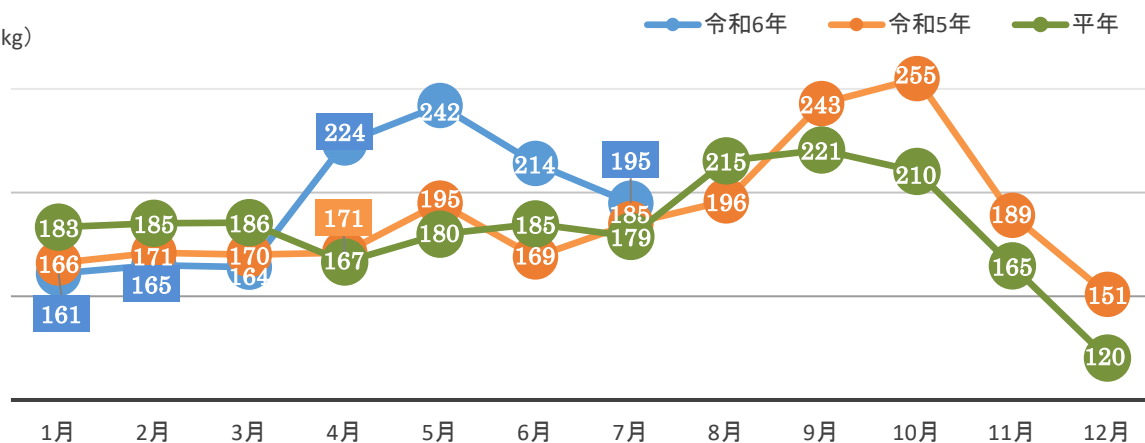
（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県JAおいらせ (6/14)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



青森県 JA おいらせ：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (08/03~08/30)

週別の天候				
08/03~08/09	北日本では、天気は数日の間期で変わります。 東・西日本日本海側では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
08/10~08/16	北日本では、天気は数日の間期で変わりますが、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
08/17~08/30	北日本では、天気は数日の間期で変わります。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

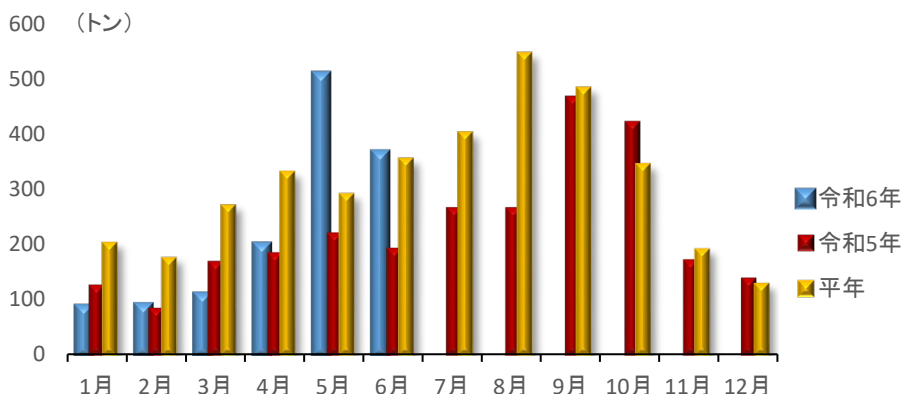
○366トン (6月輸入量)

➢ 前年同月比: 191%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 349トン
- 2位 オーストラリア 11トン
- 3位 オランダ 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

7月は、青森県産に加えて北海道産の入荷が増えました。作柄良好で潤沢な入荷となったものの、販売に苦戦し軟調な展開となりました。

8月は、北海道産、青森県産が中心ですが、高温・干ばつにより品質不良、生育減退がみられます。入荷量は少なかった前年並みで、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>
＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793